

ポストコーン設置の作業手順

制定・改定日 2022.2.18

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	・作業内容の確認 ・作業人員の確認 ・保護具の点検(メガネ・マスク) ・使用機械、資材、工具の点検	・指示内容確認 ・安全打合せ書による。 ・作業別安全チェックシートの活用。
作業開始連絡	・料金所事務所へ作業開始の連絡をする。 ・施設制御室へ作業開始の連絡をする。(業電 5003) ・中日本へ作業開始の連絡をする。	・雨天中止の場合は、中止連絡を中日本・制御室・料金所へ決定した時点で連絡する。
コア工	・ジャックハンマーにてΦ55mm・深さ50mmコアを削孔する。	・削孔粉が飛散しないよう飛散防止を行う。 ・削孔長が深くならないようビットに印を付ける。 ・保護具を着用し作業をする。
接着剤塗布	・削孔穴(Φ55mm・深さ50mm)に280gの接着剤を塗布する。	・削孔穴内のホコリを掃除機を使用し清掃を行う。 ・接着剤が削孔穴以外に付着しないよう注意し作業を行う。
ポストコーン設置	・ポストコーンと埋設用脚を接着剤を塗布した穴に設置する。	・ポストコーン設置箇所路面にホコリ等ないように清掃する。 ・コアの中心に埋設脚が来るように注意し設置する。
清掃	・施工したポストコーンの周辺に削孔粉等無いに清掃する。	・削孔粉等は、掃除機を使用し飛散しないよう慎重に清掃する。
後片付け	・使用した資材・工具を機材車に積み込む。 ・機材車に積み荷の飛散防止を行う。	・作業現場に使用した工具・資材の置き忘れが無いか再度確認をする。 ・飛散防止の確認をする。
作業終了連絡	・料金所事務所へ作業終了の連絡をする。 ・施設制御室へ作業終了の連絡をする。(業電 5003) ・中日本へ作業終了の連絡をする。	・作業した箇所に異状がないか再度確認を行い、作業終了の連絡を行う。

作業編成(標準)			機材		資材		安全器具・保護具	
削孔作業員	2	名	コンプレッサー		接着剤		ヘルメット	
ポストコーン設置作業員	2	名	ジャックハンマー				反射(自発光)チョッキ	
監視員	1	名	ポストコーン				警笛	
作業責任者	1	名					保護メガネ	
							防塵マスク	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 1.作業に合った保護具の使用を行う。
- 2.有資格者による、機械作業を行う。
- 3.一般車への飛散防止は確実に行う。
- 4.ブースの横断は絶対しない。
- 5.ブースを横断するときは、地下通路を使用する。
- 6.手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 7.一人作業の禁止